

展示場所： ATR会場内 NICT 分室

展示日時： 11/8(木)15:30-17:00 11/9(金)10:00-17:00 11/10(土)10:00-16:30

出展者所属	表題	概要
NICTユニバーサルコミュニケーション研究所 超臨場感映像研究室	世界最大級200インチ多視点裸眼立体映像	200インチ(対角約5m)の大画面で、特殊な眼鏡をかけずにハイビジョン画質で立体映像を見られる世界最先端のディスプレイです。視点の左右の動きに応じて異なる角度から見た映像が表示されるので、まるで等身大サイズの実物がそこにあるかのような高い臨場感を体験できます。昨年よりも視野角を約3倍に広げ、斜めから見ても自然な映像が見られるようになりました。 また、本ディスプレイに表示している超多視点立体映像の制作手法や撮影技術を紹介するとともに、将来の立体情報の伝送を目指した圧縮符号化など関連の要素技術も紹介します。
NICTユニバーサルコミュニケーション研究所 超臨場感映像研究室	fVisiOn: テーブルトップを介したコミュニケーションに適した裸眼3D映像	テーブルを囲んだコミュニケーションのような自然な情報伝達環境を目指し、メガネなしで観察できる3D映像を、テーブル上のそこにあるかのように提示する技術「fVisiOn」の研究について紹介します。
NICTユニバーサルコミュニケーション研究所 多感覚・評価研究室	大画面裸眼立体映像用音響 ～どこで聞いても立体物から音が鳴っているように感じる～	NICTで現在開発している大画面裸眼立体映像ディスプレイではどこで見ても立体物がそこにあるように感じることができます。今回展示する立体音響ディスプレイではそれに合わせるようにどこで聞いてもその物から音が鳴っているように感じることができます。